

(1) 第1号技能実習実施計画(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場  
 ②事業所名  
 ③事業所名  
 実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇  
 所在地  
 所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数													
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目		
1	必須業務	(1)仕上工程作業 ①始業作業 1.反物点検・仕掛作業 ②検査作業 1.生機検査作業(一般的な欠点の摘出) ③格付け作業 1.一般織物に対する格付け・判定作業 ④異常時の処理判断作業 1.不安全行動・状態の把握 ・危険予知トレーニングによる危険箇所の把握 工場長:国際太郎(25年)	株式会社東京織布 新宿工場	〇h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
		(2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運搬職種に必要な整理整頓作業 ④織布運搬職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ※ ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
3	関連業務	(1)準備工程作業、製織工程作業 ②クロスロール運搬作業 ③梱包作業 ④機台清掃作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
		(1)作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
5	関連・周辺業務	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
		合 計 時 間		〇h			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h						

(注意)

予定表は、当該内容の開始月から終了月までの間を矢印で結び、矢印の上には各月に行う時間数を記載すること。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1)天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2)化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュプラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②仕上工程作業の中間素材(パッケージ) 1.反物ロール(織物幅13cm以上の生機)
使用する機械、器具等	①仕上工程作業(検反機を必ず使用すること。) 1.検反機 2.折畳機(ロール巻機)および各種付属装置等 ②器具等 1.各種器具等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスローラ	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュプラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交繊維織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用 ③仕上工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.折りたたみ 2.ロール巻き
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	

(2-1)第2号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数											
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
1	必須業務 (1)仕上工程作業 ①始業作業 1.反物点検・仕掛作業 2.所定織物の組織・規格の確認作業 ②検査作業 1.生機検査作業(一般的な欠点の抽出) 2.所定織物に対応した生機検査作業 ③格付け作業 1.一般織物に対応した格付け・判定作業 2.所定織物に対応した格付け・判定作業 ④異常時の処理判断作業 1.不安全行動・状態の把握 ・危険予知トレーニングによる危険箇所の把握と危険予知 工場長:国際太郎(25年)	株式会社東京織布 新宿工場	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
2	必須業務 (2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
3	関連業務 ①準備工程作業、製織工程作業 ②クロスロール運搬作業 ③梱包作業 ④機台清掃作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
4	周辺業務 ①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
5	関連・周辺業務 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
合計時間			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h

(注意)

予定表は、当該内容の開始月から終了月までの間を矢印で結び、矢印の上には各月に行う時間数を記載すること。

使用する素材、材料等	<p>①共通素材(材料)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>天然繊維                     <ol style="list-style-type: none"> <li>植物繊維(綿、麻等)</li> <li>動物繊維(毛、絹)</li> </ol> </li> <li>化学繊維                     <ol style="list-style-type: none"> <li>再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュブラ)</li> <li>半合成繊維(アセテート等)</li> <li>合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等)</li> </ol> </li> <li>繊維長による分類                     <ol style="list-style-type: none"> <li>紡績糸(スパン糸)</li> <li>フィラメント糸(長繊維糸)</li> </ol> </li> </ol>	<p>②仕上工程作業の中間素材(パッケージ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>反物ロール(織物幅13cm以上の生機)</li> </ol>
使用する機械、器具等	<p>①仕上工程作業(検反機を必ず使用すること。)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>検反機(および折畳機(ロール巻機)含む)および各種付属装置等</li> </ol> <p>②器具等</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>各種器具等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等</li> <li>各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスローラ</li> </ol>	
製品等の例	<p>①製品の種類(織物の種類)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>天然繊維織物(綿、毛、麻、絹)</li> <li>化学繊維織物(レーヨン、キュブラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等)</li> <li>混交繊維織物</li> <li>短繊維織物</li> <li>長繊維織物</li> </ol>	<p>②織物の用途別</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>衣料用</li> <li>産業資材用</li> </ol> <p>③仕上工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>折りたたみ</li> <li>ロール巻き</li> </ol>
指導体制	<p>指導員名 国際太郎</p> <p>免許・資格等</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>織機調整科職業訓練指導員免許</li> <li>織布科職業訓練指導員免許</li> <li>安全管理者</li> </ol>	

(2-2)第2号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数											
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
1	必須業務 ①仕上工程作業 ①始業作業 1.反物点検・仕掛作業 2.所定織物の組織・規格の確認作業 ②検査作業 1.生機検査作業(一般的な欠点の抽出) 2.所定織物に対応した生機検査作業 ③格付け作業 1.一般織物に対応した格付け・判定作業 2.所定織物に対応した格付け・判定作業 ④異常時の処理判断作業 1.不安全行動・状態の把握 ・危険予知トレーニングによる危険箇所の把握と危険予知 工場長:国際太郎(25年)	株式会社東京織布 新宿工場	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
2	必須業務 ②安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
3	関連業務 ①準備工程作業、製織工程作業 ②クロスロール運搬作業 ③梱包作業 ④機台清掃作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
4	周辺業務 ①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
5	関連・周辺業務 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
合計時間			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	

(注意)

予定表は、当該内容の開始月から終了月までの間を矢印で結び、矢印の上には各月に行う時間数を記載すること。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1.天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2)化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュブラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②仕上工程作業の中間素材(パッケージ) 1.反物ロール(織物幅13cm以上の生機)
使用する機械、器具等	①仕上工程作業(検反機を必ず使用すること。) 1.検反機(および折畳機(ロール巻機)含む) および各種付属装置等 ②器具等 1.各種器具等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスローラ	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュブラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交繊維織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用 ③仕上工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.折りたたみ 2.ロール巻き
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	

(3-1)第3号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数																														
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目																			
1	必須業務	(1)仕上工程作業	株式会社東京織布 新宿工場	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																	
		①始業作業																																
		1.反物点検・仕掛作業																																
		2.規格やロット間違い品の発見・処置作業																																
		3.所定織物の組織・規格の確認作業																																
4.用途別織物の組織・規格の確認作業																																		
②検査作業																																		
1.生機検査作業(一般的な欠点の抽出)																																		
2.所定織物に対応した生機検査作業																																		
3.用途別(差別化品)検査基準、検査速度に対応した生機検査作業																																		
③格付け作業																																		
1.一般織物に対応した格付け・判定作業																																		
2.所定織物に対応した格付け・判定作業																																		
3.用途別織物(差別化品)に対応した格付け・判定作業																																		
④織付見本検査作業																																		
1.織付見本の検査作業																																		
⑤異常時の処理判断作業																																		
1.不安全行動・状態の把握及び対処																																		
・危険予知トレーニングによる危険箇所の把握と危険予知及び対策樹立																																		
工場長:国際太郎(25年)																																		
2	必須業務	(2)安全衛生業務	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																	
		①雇入れ時等の安全衛生教育																																
		②作業開始前の安全装置等の点検作業																																
		③織布運転職種に必要な整理整頓作業																																
		④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業																																
⑤保護具の着用と服装の安全点検作業																																		
⑥安全装置の使用等による安全作業																																		
⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業																																		
⑧異常時の応急措置を修得するための作業																																		
工場長:国際太郎(25年)																																		
3	関連業務	(3)準備工程作業、製織工程作業	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																	
		①準備工程作業、製織工程作業																																
		②クロスロール運搬作業																																
		③梱包作業																																
		④機台清掃作業																																
工場長:国際太郎(25年)																																		
4	周辺業務	(4)作業区分管理作業	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																	
		①作業区分管理作業																																
		②製品区分管理作業																																
		③器具の管理作業																																
		④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業																																
⑤製品の搬送作業																																		
工場長:国際太郎(25年)																																		
5	関連・周辺業務	(5)安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																	
		上記※に同じ																																
		工場長:国際太郎(25年)																																
		合計時間																	〇h															

(注意)

予定表は、当該内容の開始月から終了月までの間を矢印で結び、矢印の上には各月に行う時間数を記載すること。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1.天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2)化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュブラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②仕上工程作業の中間素材(パッケージ) 1.反物ロール(織物幅13cm以上の生機)
使用する機械、器具等	①仕上工程作業(検反機を必ず使用すること) 1.検反機(および折畳機(ロール巻機)含む) および各種付属装置等 ②器具等 1.各種器具等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロップバー、ビーム、クロスローラ	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュブラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交繊維織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用 ③仕上工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.折りたたみ 2.ロール巻き
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	

(3-2)第3号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間

20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数													
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
1	<b>必須業務</b> (1)仕上工程作業 ①始業作業 1.反物点検・仕掛作業 2.規格やロット間違ひ品の発見・処置作業 3.所定織物の組織・規格の確認作業 4.用途別織物の組織・規格の確認作業 ②検査作業 1.生機検査作業(一般的な欠点の抽出) 2.所定織物に対応した生機検査作業 3.用途別(差別化品)検査基準・検査速度に対応した生機検査作業 4.前工程へ欠点内容を正確かつリアルタイムに連絡 ③格付け作業 1.一般織物に対応した格付け・判定作業 2.所定織物に対応した格付け・判定作業 3.用途別織物(差別化品)に対応した格付け・判定作業 4.補修係へ補修箇所・内容を連絡 ④織付見本検査作業 1.織付見本の検査作業 ⑤異常時の処理判断作業 1.不安全行動・状態の把握及び対処 ・危険予知トレーニングによる危険箇所の把握と危険予知及び対策樹立 工場長:国際太郎(25年)	株式会社東京織布 新宿工場	〇h	←													
2	<b>必須業務</b> (2)安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	←													
3	<b>関連業務</b> ①準備工程作業、製織工程作業 ②クロスロール運搬作業 ③梱包作業 ④機台清掃作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	←													
4	<b>周辺業務</b> ①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	←													
5	<b>関連・周辺業務</b> 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇h	←													
合計時間			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h

(注意)

予定表は、当該内容の開始月から終了月までの間を矢印で結び、矢印の上にも各月に行う時間数を記載すること。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1)天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2)化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュブラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②仕上工程作業の中間素材(パッケージ) 1.反物ロール(生機)
	使用する機械、器具等	①仕上工程作業(検反機を必ず使用すること) 1.検反機(および折畳機(ロール巻機)含む) および各種付属装置等 ②器具等 1.各種器具等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスローラ
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュブラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交繊維織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用 ③仕上工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.折りたたみ 2.ロール巻き
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	